

中小学校だより

September 2nd, 2019 No. 5

長いようであっという間の夏休みでした。昨年度ほど猛暑ではなかったようですが、それでもプール開設は予定されていた9日間のうち2日間だけしか行えませんでした。熱中症から子ども達を守るためには致し方ないことではありますが、開設された日に子ども達が本当に楽しそうにプールで泳いでいる姿やプール当番の子ども達がお兄さん・お姉さんらしく当番活動をやっている姿は本当に微笑ましいものでした。また、ラジオ体操や地域のお祭りでも、中小学校の子ども達が巢南中学校の生徒達に交じってはつらつと活動している姿がどの地区でも観られました。

大きな事故や入院するような大きな怪我の報告もなく、無事に2学期のスタートが切れるのも、保護者の皆様のお陰だと感謝しております。ありがとうございました。

さて、例年のことながら2学期は大きな行事が目白押しです。9月末の運動会に向けて、応援練習や種目練習に汗を流します。そして、10月末の「中小学校公表会」に向けて、これまで自分達が算数科の授業で培ってきた力を、保護者の皆様だけではなく中小学校に関わる地域の皆様にも観て頂きます。11月末にはPTC活動も計画されています。学習や運動で、仲間と共に更に高みを目指していく充実の2学期にしていきたいものです。まだまだ暑い日は続きますが、体調をしっかりと整えて2学期モードに切り替えていきましょう。

情報モラルについて学習しました

7月18日に瑞穂市教育委員会学校教育課の伊藤貴範先生をお招きして、全学年が情報モラルについて学習しました。今回で3年目の情報モラル学習でしたが、低学年・中学年・高学年に分かれて、インターネットやSNSに関わるトラブルの事例と、「なぜ、こんなことが起こったか?」「その時、どんな気持ちだったか?」「どうすればよかったか?」などを子ども達と一緒に考えました。各学年部で教えていただいたことを抜粋して紹介します。



<高学年部>

A子さんの成績が常によいことをうらやましく思ったB男さんは、インターネットで「A子さんはカンニングをしている。」「A子さんは成績が悪い人を馬鹿にしている。」とうその書き込みをしました。A子さんのことをよく知らない人たちは、その書き込みを信じてしまいました。

子ども達からは、「A子さんのことをうらやましく思ったのなら、自分が頑張ればいい。」「うその書き込みをしたことで、A子さんをひどく傷つけたのはいけない。」などの発言が続きました。人間誰も人の幸せをうらやましく思う心はありますが、言われもない誹謗中傷で相手を傷つけることは犯罪です。安易に情報をアップすることや、アップされた情報を鵜呑みにしてしまうことの恐ろしさを学びました。

なかよし3人組でお出かけをした時に撮った写真を、A子さんは他の仲間に相談することもなくSNSにアップしたところ、「どうしてSNSにアップしたの?」とケンカになってしまいました。

最近、こういったトラブルが増えています。「A子さんは、なかよし3人組でお出かけしたことが嬉しくてアップしたと思う。」「自分はよくても他の人はいやかもしれないので、SNSにアップしていいのか

を確認しないとイケない。」という意見が出ました。これは肖像権にも関わってくる問題です。また、安易に個人が特定できる写真をアップすることで、思わぬ個人情報の流出にもなりかねません。流出した情報をもとで、知らない人につきまとわれたり、余計なトラブルに巻き込まれないとも限りません。

子ども達もこうしたトラブルが予想されることを学びました。

<中学年部>

公園で遊んでいたA男さんは、お友達のB男さんにLINEで「公園で一緒に遊ぶ？」と誘ったところ、「いいよ」という返事が来ました。A男さんはずっと待っていましたが、B男さんは来ませんでした。

LINEやメールは便利です。大人もその利便性が分かっていて、よく使ってしまいます。しかし、ここで考えなければならないのは、「本当に、自分の気持ちがきちんと相手に伝わっているか。」です。子ども達は「『いいよ』というのは、遊んでもいいよという意味なのか、今回はいいよ（用事があって行けないよ）という意味なのかが分かりづらい。」「遊ぶ約束ならば、学校にいるうちに直接顔を見て約束すればいい。」などという意見が出ました。さすが中小学校の子供達です。大切な約束は顔を見て直接話す。これなら大きなトラブルは起こるはずがありません。

<低学年部>

オンラインゲームに夢中になっているA男さんは、一日に何時間もゲームをやっています。

「一日に何時間もゲームをやっている子はいますか？長時間ゲームをやると、体にどんな影響がありますか？」の問いに、「ちゃんと時間が決まっている。」「長時間やり続けると目が悪くなる。」「寝る時間も少なくなって、勉強に集中できなくなる。」「元気がなくなる。」などの発言が続きました。中には「僕は、何時間もやらないけど、おうちの人はずっとケイタイを見ている。」といった声も。初めての情報モラル学習でしたが、長時間ゲーム等をやり続けることで「ゲーム依存症」という病気になることを学びました。アルコールや薬物でもそうですが、ゲーム依存症も近年では病院での治療が必要な依存症であると言われていています。本来、頑張らなければいけない事にも頑張れなくなる依存症。そうならないための節度あるゲームの楽しみ方は、ご家庭でも話題にしていきたいことです。そしてどの学年部でも最後には、

迷惑をかけない。約束は守る。うそをつかない。嫌なことはしない。……
普段の生活でもだめなことは、ネットの世界でもだめ。
上手にインターネットとつきあっていくことが大事。

ということで学習をまとめました。少し前であれば、「子どもはスマホに触れない。」という時代だったかと思います。しかし、これからの「超スマート社会」と呼ばれる時代を生きる子ども達は、「触れない」では済まされません。学年が大きくなると、自分用のタブレットやスマートフォンを所持することも多くなってきます。むしろトラブルに巻き込まれないように上手につきあっていくことが必要かと思えます。10名近い保護者の方が、子ども達と一緒に研修会に参加していただきました。研修会に参加されなかったご家庭でも、情報モラルについてご家族で話し合ってみてください。

ALTの変更のお知らせ

これまでALTとして本校に来て下さったMaireed Offord先生に代わり、9月より新しい先生がおみえになります。名前はEvan Thomas(エイバン トーマス)先生です。

夏休み宝物展の開催について

開催日時 9月4日(水)8:20~17:00 9月5日(木)14:00~17:00
9月6日(金)8:20~12:00

開催場所 1年・2年・3年・たんぼぼは2F多目的室,4年・5年・6年は3F図工室

例年と低学年及びたんぼぼ学級の開催場所が異なります。ご注意ください。

中央階段下に芳名録を設置します。参観される方は、児童玄関よりお入り頂き、芳名録にお名前をご記入してから各会場でご参観ください。

子ども達の頑張りを見て、たくさん褒めてあげてください。また、来年の宝物づくりの取組の参考にさせていただけると幸いです。